

議事（3）

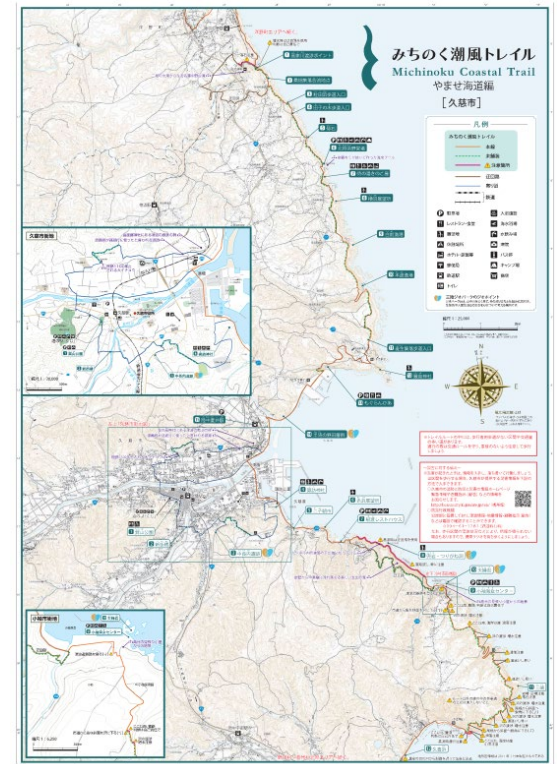
ちょっとフレイク ～ みちのく潮風トレイル 踏破記 ～

～ みちのく潮風トレイルについて～

- 環境省が三陸復興国立公園の創設を核としたグリーン復興プロジェクトのひとつとして推進している。
- 青森県八戸市から福島県相馬市までの太平洋沿岸をつなぐロングトレイル。

- 実施日：平成31年4月28日～4月29日

- <http://tohoku.env.go.jp/mct/>



みちのく潮風トレイル（1日目）

- 陸中中野駅（洋野町）
- →侍浜町麦生付近
- 7:30AM出発—17:30PM着
- なお、高家川渡河ポイントで水量が多く渡河できず。
- 迂回路である中野白滝遊歩道の一部も台風災害の復旧が済んでおらず、県道139号及び国道45号を通過って、内陸を南下した。



桑畑～粒田浜

- 比較的海沿いの道を歩くルート。
- アカマツやスギといった樹木の間隙から海を見ることができる。
- 一部、伐開されている区間がある。
- 樹木に遮られず海を見渡せる地点もあるが、リーフレットに記載の眺望点（侍石や横沼展望所等）と比較すると視野は狭い。



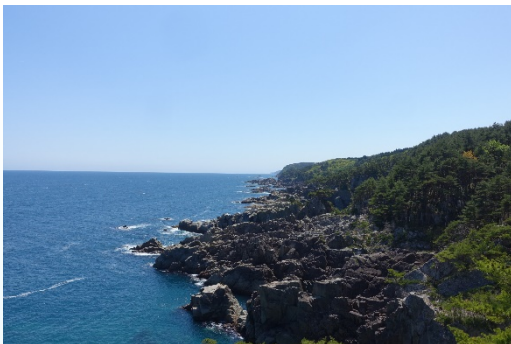
北侍浜野営場～きのこ屋

- 野営場付近は林床が手入れされ、明るいアカマツ林を歩く。
- 展望台からは北側海岸線の眺望が開ける。
- きのこ屋は概ねルート中間地点。
- 陸中中野駅を朝出発してちょうど昼食時に到達



横沼～麦生

- 横沼展望所は久慈市区間の最大の絶景。奇岩と青松、南側の眺望が開ける。
- 白前～本波は広葉樹の間を抜ける区間が多く、春先は明るい。
- 一部スギ植林の区間は林床もやや暗く、視界も開けない。



景観ポイント

- トレイル中は基本的には樹林内の道を進むため、海を広く見渡せない場所が多い。
- 数地点で樹林の影響を受けず、海を見渡せる地点があるものの、リーフレットに記載の眺望点（侍石や横沼展望所等）と比較すると視野は狭い。



休息ポイント（ベンチの位置）

- 侍浜～本波区間にはベンチが配置されており、休息できる。
- 木々にやや覆われた環境が多く、周辺の景色を広くは見渡せない。



その他見どころ（生物）

- うつむき気味の視線の先には“春の妖精”たちが...



みちのく潮風トレイル（2日目）

- 久喜浜（久慈市宇部町）
→小袖（久慈市宇部町）
- 9:30AM出発—17:00PM着
- いきなり梯子！の難コース
急傾斜の登り下りの連続....



みちのく潮風トレイル（2日目）

- アカマツ林・広葉樹林帯で開けた眺望はほとんどない。
- ダイナミックな地形変化を楽しむルート



みちのく潮風トレイル所感

【北側ルート】

- なだらかな起伏で、比較的歩きやすい。
- 2パーティ5人（山菜採り？）と遭遇
- ベンチが設置されている地点もあるが、やや樹林が茂り海を広く見渡せるポイントはほとんど無い。
- 中間点にきのこ屋、休息地点になる。
- 起点は陸中中野駅からアクセス、途中エスケープルートが無い。

【南側ルート】

- 小袖から久喜浜まで急傾斜の登り下りの繰り返し、上級者向け。
- ベンチ等は設置されていない。
- 9パーティ9人と遭遇（すべて単独行）、本格的トレッカー、トレイルランナーが複数いた。
- 途中エスケープルートが無い、始点・終点とも公共交通機関がほとんどない。

みちのく潮風トレイル所感

- 足元にゴミは目立たず、季節の花が咲いており、目でも楽しみながら歩くことができる。
- 特に小袖～久喜浜へのルートは自然を満喫できる区間としておすすめ（ただし自己責任で）。
- ルート上の開けた場所は、リーフレットで紹介されている眺望点（ビュースポット）でほぼ網羅されている。